

令和7年度 第6回鳳来東部地域協議会 会議録

日 時	令和7年10月14日（火） 午後7時30分～午後8時30分
場 所	鳳来中央集会所 2階 会議室
出 席 者	委員14名（欠席4名）、事務局3名
傍聴人数	なし
次 第	1 あいさつ 2 報告事項 (1) 地域計画推進部会の検討内容について (2) 地域活動交付金団体構成員への謝礼について 3 協議事項 (1) 自治区予算配分変更（前年度審査）に係る今後のスケジュール（案）について (2) 令和8年度地域活動交付金事業募集要項等について (3) 令和7年度地域活動交付金事業成果報告会について 4 その他 (1) 今後の予定について
会議内容	
【開会】午後7時30分 ・会議成立の報告（出席委員14名、欠席委員4名）	
1 あいさつ 会長あいさつ	
議事に先立ち、議事録署名人として15番の小松君子委員と16番の仁木満委員を指名した。	
2 報告事項 (1) 地域計画推進部会の検討内容について 第1部会：荻野部会長欠席のため事務局から報告 鳳来東部防災講座の開催について（令和8年度自治区予算） ・9/22（月）に個別部会を開催し防災講座の方向性を検討した。 ・目的：防災意識向上。災害時の水の重要性を知ってもらう。 ・成果目標：防災協力井戸の発掘。各家庭の防災備蓄呼びかけ。 ・開催日：授業参観の流れで開催を検討。 →防災対策課、学校教育課又は東陽小学校、鳳来東小学校と調整中 ・対象：子育て世代、行政区長、鳳来東部住民 ・その他：災害時協力井戸の登録はQRコードで可能か防災対策課と検討中。	
第2部会：中村部会長から報告 ダモンデトレイル ・個別部会の開催はなし。 ・10/5（日）ダモンデトレイルにてリーフレット「おいでん。鳳来東部」を配布した。併せて第2部会インスタグラムのQRコードを掲示してPRを行った。	

第3部会：渡辺部会長欠席のため事務局から報告

令和7年度乳岩峡シャトルバスについて

- ・9/22（月）に個別部会、9/27（土）に鳳来川合区役員会にて今年度の乳岩峡シャトルバスの実績報告と今後の方向性の検討を行った。
- ・永続的に自治区予算でシャトルバスを継続するのは負担が大きいため、次の対策を地元や行政など関係者で検討を進めていく。

第4部会：小松部会長から報告

子育てに係る課題解決について

- ・個別部会の開催はなし。
- ・具体的な内容が決まっていないため、今後取り組むべき課題を検討していく。

（2）地域活動交付金団体構成員への謝礼について

令和7年9月1日の新城市地域活動交付金交付要領の一部改正に伴い、団体構成員に対する謝礼の取り扱いが変更されることを説明した。

【交付対象とすることができる条件】

- ① 団体構成員が特別な知識・経験・技能を有しており、講師や指導者、及び専門作業員として謝礼を支払う場合。
- ② 他の団体構成員と比べて著しく大きな負担が生じる団体構成員に対して謝礼を支払う場合。

【質疑応答】

(委員)

申請団体の内規の提出を求めることになるのか。

(事務局)

②の場合は申請の段階で団体の内規を提出いただくことになる。

(委員)

相談があった際に内規が必要になることを事務局が説明することになるのか。

(事務局)

そうです。

(委員)

団体の内規の雛形はあるのか。

(事務局)

申請内容にもよるため現時点で雛形はない。

(委員)

全体の規約として提出を求めるのか。それとも支払いに係る内容だけの内規になるのか。

(事務局)

あくまでも内規のため全体の規約に記載の必要はない。

(委員)

参考としてある程度の雛形があるといい。その方が事務局からの説明や団体の準備が楽になると思う。

(事務局)

要領の改正は市全体に係るため、内規の雛形について全地区で検討します。

3 協議事項

(1) 自治区予算配分変更（前年度審査）に係る今後のスケジュール（案）について

事務局より今後のスケジュール（案）を説明した。

【質疑応答】なし

【採決：挙手多数により承認】

(2) 令和8年度地域活動交付金事業募集要項等について

事務局より令和8年度（案）を説明の後、井上交付金分科会長より分科会意見を報告した。

◆応募の資格要件

16歳以上の者が、3名以上参加する団体

ただし、申請者は18歳以上で鳳来東部地域自治区内在住の者

◆交付金の上限額 申請事業ごとに50万円

◆交付率 交付対象経費の100%以内

◆募集期間 令和7年12月15日（月）から令和8年1月23日（金）

◆審査時期 2月下旬から3月上旬（令和8年3月3日（火）予定）

◆審査基準

採点票の（意見）欄を（付すべき条件）と（事業がより良くなるためのアドバイス）の2欄に変更。また、事前配布の練習用はメモとして使用し、審査会当日配布の本番用を提出する。

◆追加募集 原則行わないが、申請総額が極端に低い場合は検討

◆プレゼンテーション

申請金額が10万円未満の団体は省略可能。ただし審査会には出席し、質疑に応じること。パソコンを使用したプレゼンも可能

◆審査時間 説明5分、質疑5分、入替2分

◆募集方法

募集チラシを令和7年11月14日（金）区長発送にて各戸配布と市ホームページで周知する。

【質疑応答】

(委員)

資料の周知方法に「今年度申請団体へは直接通知」とあるが、交付金分科会では公平性を期すため直接通知はしないという案になつたため間違いではないか。

(事務局)

申し訳ございません。間違いのため削除をお願いします。

(委員)

採点票を審査会当日に記入するとなつてゐるが、時間が足りるのか心配。

(交付金分科会長)

練習用で事前に仮採点してから望むため準備はできる。

(事務局)

練習用には「質問事項」欄を設け、メモとして使用していただくことになる。申請資料とプレゼンテーションを聞いた上で最終採点をしていただきたいという想いで練習用と本番用に分けたいという分科会の意見になる。

(会長)

質問時間が2分伸びているので、今までより多少余裕はあると思う。

(委員)

採点票の練習用表記を前面で大きくできないか。

(事務局)

修正します。また、本番用は色紙を使用する想定をしている。

(委員)

前回の審査会では意見欄に様々な意見の記載があり、時間がかかってしまったため、記載すべき内容を事前に委員へ説明しておいてほしい。

(事務局)

審査会前の勉強会で説明します。

【採決：挙手多数により承認】

(3) 令和7年度地域活動交付金事業成果報告会について

事務局より令和7年度（案）を説明の後、井上交付金分科会長より分科会意見を報告した。

◆開催日時・場所

令和8年3月24日（火）午後7時00分から鳳来中央集会所2階会議室

◆時間配分

発表5分、質疑3分、入替2分を目安とし、会長の判断により進行する

◆発表方法 パソコンを使用した発表も可能とする

【質疑応答】

(委員)

開始時間が7時と普段より30分早いが、特に女性委員は都合をつけることができるか。

(委員)

都合をつけることはできる。

【採決：挙手多数により承認】

4 その他

(1) 今後の予定について

第7回鳳来東部地域協議会

令和8年2月17日（火）19：30から

内容：地域活動交付金勉強会

鳳来中央集会所 2階 会議室

次回の開催まで期間が空いてしまうため、協議事項があれば隨時開催することになった。

議事終了

○鈴木事務所長あいさつ

午後8時30分終了